

# 平成29年度 町内小中学校の目標と取り組み



豊かな知性と感性をはぐくむ三芳教育の実現へ  
今月号では各小中学校の目標と取り組みをお伝えします。

(写真：上富小学校ブックトークの様子)

教育だより  
問い合わせ  
学校教育課 ☎ 522・523

開校71年目、新しい1ページを  
創ります

今年度は開校71年目、新入生137人、全校生徒434人、14学級でスタートしました。新たな歴史の1ページを創る年です。良き伝統を継承し、創造的な教育活動を展開します。挨拶がしっかりとできる学校、授業に真剣に取り組む学校、きれいで落ち着いた学校をめざし、家庭・地域との連携を一層深め、信頼される学校づくり、学校教育目標「格好しい中学生の達成をめざします」。

重点課題として、学力の向上(学習規律の確立、「わたし」の授業、家庭学習の定着等)、学年・学級経営の充実(基本的生活習慣の確立、望ましい人間関係の構築等)、生徒指導の充実(不登校対策、いじめ防止等)、小中一貫教育の充実(指導の連続性、交流活動の充実等)に取り組みます。



【開校年】  
昭和22年  
【校長】  
北野 晃

## 三芳中学校



生徒の夢をはぐくむ三芳東中学校

開校41年目を迎え、これまでの良き伝統を受け継ぎつつ、新たな一歩を踏み出しました。

学校では、「授業」「学校行事」「部活動」の全てに力を入れ、三冠を追い、三冠を得るように取り組んでいます。このことを通して、生徒の心身を鍛え、「目下の意志と能力で道を切り拓いていく生徒」を育成するとともに、生徒の夢を育み、その実現に向けて全力で支援しています。

特に、「気持ちのよいあいさつ」「本気の授業」「感動的な行事」は「三芳東中学校が他に誇ることができるとなっています」。

本年度は学校教育目標に「心豊かな生徒」「意欲的に学ぶ生徒」「たくましく生きる生徒」を掲げ、生徒の学力・体力の向上」を重点課題として取り組んでいます。



【開校年】  
昭和52年  
【校長】  
吉澤 勲

## 三芳東中学校



学びと笑顔に満ちた元氣な学校

今年度も学校教育目標を「自ら考え進んで行動する生徒」とし、めざす生徒像を「自ら考え意欲的に学ぶ生徒・心豊かで思いやりのある生徒・健康でたくましく生きる生徒」としました。「美点凝視」の視点で生徒の良さを見出し、認め、褒め、励まし、教職員35人で全校245人の生徒一人一人に、よきめ細かな指導を充実させます。また、学校教育目標の連鎖システムを全学級に提示し、学校教育目標から生徒個人の行動目標まで、PDCAサイクルによる夢の実現をめざします。町教委の委嘱を受け「アクティブラーニング」を導入した「わかる授業」の研究を推進する他、藤久保小学校との連携を柱とした小中一貫教育の推進、保護者・地域との連携・協力などに取り組み「学びと笑顔に満ちた元氣な学校」を築きます。



【開校年】  
昭和59年  
【校長】  
渋谷 勝

## 藤久保中学校



すべては子どもたちのために  
三芳小学校

学校教育目標

- ・ルールを守る子
- ・チームワークをつくる子
- ・ベストをつくす子

特色である「まなびあい」の教育をさらに進め、自ら考え、判断し、行動できる自立した児童を育てます。また、三芳中学校、上富小学校との交流を充実させ、義務教育9年間を見通した活動で、郷土「三芳」の次代を担う人材を育てていきます。

「まなびあい」を通して、家庭・地域と連携し、「元氣なあいさつ」日本「プロジェクト」に取り組み、良好な人間関係を築く力を高めます。

開校128年の歴史と伝統をしっかりと引き継ぎ、皆に愛され、皆が誇りに思う「地域の学校」づくりをすすめるため、全教職員が一丸となり教育活動に取り組めます。



【開校年】  
明治22年  
【校長】  
蘇武伸吾

## 三芳小学校



あいさつと花と笑顔  
あふれる藤久保小学校

「あいさつと花と笑顔あふれる藤久保小学校一人一人の学びと夢を大切に

する教育」を目指し、103人の新入生を迎えて、全校児童数585人で元気に新学期をスタートしました。今年度は、昨年度までの研究、ユニバーサルデザインの視点に立った授業を基盤として、算数科を中心とした学力向上に取り組んでいきます。個に応じたきめ細かい指導を充実させるため、少人数指導の工夫・改善の更なる充実を図ります。

日々の実践を通して、「豊かな人間性」「確かな学力」「健やかな体と体力」を育成し、子どもたちの生きる力を育んでいきます。

保護者、地域の皆様に信頼される学校づくりを進めるために、全教職員が一丸となって教育活動に取り組めます。



【開校年】  
昭和45年  
【校長】  
中村 賢一

## 藤久保小学校



花と緑を合言葉に、  
進んで学ぶ児童を育成する

本校は、自然豊かな上富地区に位置する学校です。「きよく・かしこ・たくましく」を学校教育目標に、全教職員一丸で「安心・安全・潤いの中、児童一人一人が主体的に活動する学校」をめざしています。

平成27年度から、人間関係を豊かにする特別活動の研究を推進しています。今年度は、研究主題を「自治的に活動し、よりよい人間関係を築く児童の育成」と改め、研究の深化を図っていきます。

また、小規模校であるという学校の特色を生かし縦割り班を生かした、活動を数多く行い、人と人とのふれあいを意識させています。教職員も「やさしく元氣な教師」を肝に銘じ、あたたかい地域や保護者の皆さんと共に、進んで学ぶ児童の育成に努めています。



【開校年】  
昭和47年  
【校長】  
山下 道夫

## 上富小学校



安心・安全・潤いの中  
児童・教職員一人一人が輝く学校

「よく考ええる子・思いやりのある子・たくましい子」を学校教育目標に、やる気、勇気、元気を合言葉に、一人ひとりが輝く存在となる教育を推進します。

- ① 確かな学力をはぐくむ授業の創造
- ② 豊かな心を育てる教育の推進
- ③ 健康安全と健やかな体づくりの推進
- ④ 特別支援教育の充実と推進
- ⑤ 安全で美しい学校づくりの推進
- ⑥ 全職員の経営参画と服務規律の厳正

研究・研修による授業の質的向上の開かれた学校づくりの推進  
学校応援団の計画的な活用と拡充等



【開校年】  
昭和50年  
【校長】  
佐藤 千代美

## 唐沢小学校



ふるさとを愛し  
ふるさとして学ぶ 竹間沢小

「元氣なあいさつと歌声の響く笑顔あふれる竹間沢小」を経営方針とし、感謝と思いやりの心を育み、学力と体力を高め、「知・徳・体」の調和のとれた教育を推進します。

特に「ふるさとを愛しふるさとして学ぶ、健康で心豊かな児童の育成」をめざし、ホテルの幼虫の放流や車人形、高齢大学の皆さんとの交流、三芳野菜の栽培など、地域の皆さんから学ぶ「人・自然・伝統文化の体験活動」を本校の特色としています。

子ども達の目が生き生きと輝く、教育活動を展開します。

児童・保護者、地域の皆さんが、「竹間沢小で学んでよかった」と実感できるように、教職員が「チーム竹間沢」となって、子ども達の夢と希望を育み、笑顔いっぱい元氣な学校づくりを進めます。



【開校年】  
昭和56年  
【校長】  
柿沼 秀樹

## 竹間沢小学校

